

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査の国語では、漢字を文の中で正しく使うことについて、正答率が全国平均を上回ったものが多く前回の調査（平成31年度）の同項目と比べても正答率が上がっていました。これは基礎学力の定着を指導の重要課題ととらえ、その一つの手立てとして平成31年度より漢字ノートの書き方を全学年で統一し、写すだけの漢字学習ではなく使える力を伸ばすことを目的に指導を繰り返した成果と思われる。

質問紙調査の結果から、今回の調査では約8割の児童が「英語の勉強が好き」と回答していました。外国語を専科の教科として、担当教員を配置することで専門性を生かし児童の実態に即した授業づくりができており、外国語学習に対して興味をもったり自信をもったりしながら楽しく学習が進められている児童が増えたと考えられます。

課題と対応

国語では、目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えたり書き表し方を工夫したりすることに課題が見られます。朝の会のスピーチ等で、伝えようとする内容について、主語と述語をはっきりさせることで分かりやすくなることや日記の宿題で伝えたいことをしぼって書くような課題の出し方をするなど、日々の生活の中で意識させていくことが必要だと思います。算数では全体を通じて「求め方と答えを記述する」力が不十分であることが分かりました。これは国語の課題とも大きく関わっており、いろいろな教科の中で主述を明確にし、自分の考えを書く・話す場をより多くもつような授業づくりを行っていきたいと考えています。

質問紙調査の結果からも、普段の活動の中で自分の考えがうまく伝わるよう話を組み立てて発表することが苦手だったり、国語の学習は好きだが目的に応じて話す質問するといったことは不得手だったりする姿が分かりました。話し合いの場の持ち方を工夫しながら、自分の考えを伝えるいろいろな場を教科学習以外でも設定したいと思います。

【保護者・学区の方へのお願い】

各ご家庭のご支援のおかげで、9割近くの児童が「学校は楽しい」と答えており、「将来の夢や目標を持っている」という項目では全国平均を大きく上回っていました。コロナ禍で学校生活にも制限が多く従来の行事もままならない状況ではありますが、日々の生活を大切にしていこうという一人一人の願いが伝わる結果であると思います。5割以上の児童が2時間以上メディアに触れている現状も見られました。中学校区の3小学校でも、同様の傾向が見られます。2学期には、旭東中学校区全体で生活改善に向けての取組を行います。スマートフォン等に触れる時間を、少しでも読書・学習・団らんの時間にしていただければと思います。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく書くことができる。
	社会	地図から情報を読み取ることができる。
	算数	二等辺三角形の性質について理解している。
	理科	こん虫の育ち方やからだについて理解している。
	学習状況	9割以上の子どもが、自分には良いところがあると認めている。
第5学年	国語	第4学年配当漢字を正しく書くことができる。
	社会	県の様子に関して、岡山平野や中国山地の位置と名称を理解している。
	算数	面積・角とその大きさで、180度より大きい角を求める手順を説明できる。
	理科	風の強さによる車の動く距離の変わり方を調べるときに、何を変えたらよいか推測することができる。
	学習状況	9割以上の子どもが、将来の夢や目標をもっている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	共通点や相違点に着目して考えをまとめることに課題がある。	<p>国語の共通点や相違点に着目して考えをまとめること、算数における基礎計算力、社会で資料の読み取り、理科の電気に関する知識理解に課題がある。</p> <p>今後の授業を通しての改善策としては、朝学習での計算練習や理科の学習時にミニテストを繰り返すなどして算数や理科の基礎的な知識・技能の定着を図る。また、いろいろな教科の中で、提示されている図やグラフ・表に目を向け、似ていること・違うこと・何が分かるか等を問ひかけ考えさせることで、資料の読み取りの仕方が身に付くようにする。</p> <p>学習状況については、平日の学習時間が短いことに課題がある。家庭学習に取り組む時間の目安を提示したプリントを学年初めに子ども提示するとともに各家庭に配付しているが、取り組みやすいようなテーマを設けて自主勉強をやってみようという意欲につなげたり、家庭学習が子どもの意欲を継続する内容になっているか見直しをしたりして学習習慣を身に付けさせたい。</p>
	社会	市の様子の移り変わりについて資料から情報を読み取ることに課題がある。	
	算数	2けた×2けた＝4けたのかけ算に課題がある。	
	理科	電気の通り道について電気を通す物の理解に課題がある。	
	学習状況	平日の家庭学習時間に課題がある。	
第5学年	国語	登場人物の性格について複数の叙述と結び付けて具体的に想像することに課題がある。	<p>国語では、示された文から具体的に想像して読むことに課題がある。これは算数のグラフの読み取りとも関連しており、次の展開がどうなるかを想像する（考える）力が育っていないとも言える。社会・理科に関しては自分たちの生活の中で触れる内容でもあり、改善策としては授業のみで覚えようとするのではなく、体験を通して聞いたり書いたりすることで知識理解を深めていく。</p> <p>学習状況については、しっかりと夢や目標をもっており、平日の学習時間も1時間以上とっている子どもが多い反面、他者との話合いで考えを深めたり広げたりすることの良さを実感しにくい子どもも多い。高学年として行動することもふまえ、学校生活のいろいろな場面で意見を出し合う活動を多く取り入れる。授業中の発表で小グループで意見を交換したりノートに自分の考えを書く時間をとりそれを伝え合ったりして意見を交換し合う体験を重ねていくようにする。</p>
	社会	地図の見方について都道府県の名称や主な特産物の理解に課題がある。	
	算数	資料の整理に関し、折れ線グラフを理解し読み取ることに課題がある。	
	理科	液体や気体等、水のすがたの理解について課題がある。	
	学習状況	学級生活をよりよくするための方法について課題がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

「将来の夢や目標をもっている」という質問に対し、4年生では9割弱5年生では9割以上の子どもが「当てはまる」と答えています。「夢をもち」という言葉から始まる本校の教育目標を家庭でも支援していただき、職員とともに日々の教育活動が進められている結果と考えます。しかし家庭学習の状況を見ると中学校区内のどの小学校でも、ゲーム・インターネットの時間が長くなっている傾向が見られました。2学期には旭東中学校区全体で生活改善に向けての取組を行います。ゲーム等の時間を少しでも読書や学習に向けてみる機会として、各家庭のご協力をいただければと思っています。